

徳山工業高等専門学校	開講年度	令和02年度(2020年度)	授業科目	一般物理
------------	------	----------------	------	------

科目基礎情報

科目番号	0167	科目区分	専門 / 選択
授業形態	講義	単位の種別と単位数	学修単位: 1
開設学科	機械電気工学科	対象学年	5
開設期	後期	週時間数	1
教科書/教材			
担当教員	飛車 来人		

到達目標

20世紀の科学はどのように発展し、人間生活にどのような影響を及ぼしたかを考え、21世紀の科学と物理学のあり方を知る。

ループリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	上記到達目標に十分なレベルに達している	上記到達目標に必要なレベルに達している	上記到達目標に達していない

学科の到達目標項目との関係

到達目標 A 1
JABEE c-2

教育方法等

概要	物理学は世界像の基礎だ。単純な原理からさまざまな現象を理解出来る。これら先端技術に影響を与えてる現代物理学の発展を学び、20世紀科学文明のとこれから科学文明が如何にあるべきかを考える。
授業の進め方・方法	講義は教科書の該当箇所を参照して、自習を中心に行う。授業の理解を高めるために、予習復習が必須である。
注意点	レポートの点数

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
後期	3rdQ	1週	相対性理論 1	光、物質、とエネルギーの関係と光、時間、質量、と長さの関係を理解する
		2週	相対性理論 2	光、電子と磁気の関係を理解し、ローレンツ力を計算できる
		3週	相対性理論 3	加速、慣性質量、と重力の関係、等価原理を理解し使うことができる
		4週	相対性理論 4	質量の重力発生方法ができる
		5週	相対性理論 5	アインシュタインの重力法則を理解、応用できる
		6週	相対性理論 6	宇宙大爆発を理解する
		7週	カオス 1	離散時間非線形系の不動点を計算できる
		8週	カオス 2	離散時間非線形系の不動点の安定性を理解できる
	4thQ	9週	カオス 3	ベルヌーイ系が理解できる
		10週	カオス 4	バタフライ効果を理解する
		11週	量子の世界 1	光電効果、光子、コンプトン効果が理解できる
		12週	量子の世界 2	重スリット実験、フェルマーの原理、量子の世界と偶然性を理解する
		13週	量子の世界 3	ボーアの原子模型、ドブロイ波、不確定性原理が理解できる
		14週	量子の世界 4	シュレーディンガー方程式の概念を理解する
		15週	量子の世界 5	シュレーディンガー方程式を用いて調和振り子のスペクトルを計算する
		16週	量子の世界 6	シュレーディンガー方程式を用いて水素原子のスペクトルを計算する

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	100	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0